

か み し ま
上島よしもり 世田谷区議会議員
区政レポート

区政春秋 (くせいしゅんじゅう)
平成18年年末号 < 討議資料 >



熊本区長、続投への意欲表明！

先般、第4回区議会定例会が終了致しました。この中で、熊本区長は「引き続き山積する諸課題に全力で取り組み、区民の負託に応える決意だ」と続投の意志を表明致しました。

振り返れば、熊本区長は、「これまでの区政のヨドミ、シガラミを払拭し、行政体質の変革、刷新を図らなければならない。」と、「流れを変える」ことを強調し、区政をスタート致しました。

この間の変化は、概ね3つの流れがあると思います。

まずは、全体事業のバランスを見直したことです。財政のバランスを見ながら、現在の世田谷区に優先的な事業を見極め、計画的に実施する方針を打ち立てることができました。

もう一つは「前例・馴れ合いの運営」から、「経営の観点による運営」へのシフトで、様々な事業、その運営を公共・公正という見地から見直すという流れを作りました。

最後に、区長のリーダーシップを強化し、行政主導型から政治主導型への流れを作りました。必要な施策を必要な時に実施するには、区長のリーダーシップは欠かせません。

これらの流れは、今後の世田谷区政に不可欠であり、今後も更に推進されるべきと私自身は考えています。

しかしながら、まだまだ、区政の課題は多くあり、もっと言えば、これまでの改革の中で、修正すべき点も決まっていらないとは思いません。その点は、これまでの流れを堅持しながらも、一つひとつ解決していく努力が必要になって参ります。今期も、あと一回の定例会を残すまでとなりましたが、引き続き、区民の思いにアンテナを向け、区議会で思いっきり発言していきたいと思ひます。

世田谷区議会議員 上島よしもり

政務調査費と議会改革

先日、目黒区の区議会で、政務調査費の不正使用、不適切処理が発覚しました。同じ議会人、そして、お隣の区の出来事として、残念に思ひます。

ご案内の通り、政務調査費は公金であり、使用する際は、厳正であることが求められます。

これまで私は、議会改革を、区政改革の柱の一つとして頑張っ参りました。従前より主張していた「費用弁償の見直し」など、時間はかかりましたが、ここでようやく半歩前進したところです。実は、この他にも、「委員会運営の改革」など、区政においてより重要な項目が残っています。

世田谷区では、現在、調査研究費の「領収書の添付」が義務づけられておりません。義務化の声は当然であると思ひますが、「領収書添付の義務づけ」という観点だけにとらわれず、議員待遇全体の見直しが必要であろうと私は考えます。信頼される議会に

世田谷区トピックス

せたがやコールがスタート。

区民の皆さんの様々なお問い合わせに、オペレーターがすばやく丁寧に対応します。

時間：8：00～22：00 年中無休

電話：03-5432-3333

子供医療費助成拡大が12/1よりスタート。

世田谷区にお住まいの0才から15才までの子供の医療費、健康保険診療と入院時の食事分の自己負担分を、世田谷区が全額助成します。申請が必要です。

詳細は上島事務所か、上記せたがやコールまで。

レンタサイクルポート増設

来年、経堂駅にレンタル自転車の一拠点となるレンタサイクルポートが新設されます。既に桜上水、三軒茶屋にもあり、相互乗り入れが可能。今後例えば、用賀駅など東急線沿線に増設されれば、世田谷の課題である「南北交通」が少し便利になります。